

各 位

東京都港区赤坂一丁目12番32号  
ユニバーサルソリューションシステムズ株式会社  
代表取締役社長 山口 浩行  
(コード番号: 3390)  
問い合わせ先 取締役管理部長 大菅 伸弘  
TEL 03-3568-1381

(訂正)「平成 18 年 3 月期中間決算短信 (非連結)」の一部訂正に関するお知らせ

平成17年11月22日15時40分に開示いたしました標記開示資料につきまして、一部訂正を要する箇所がありましたので、下記の通りお知らせいたします。なお、訂正箇所には下線を付しております。また、数値データにつきましては訂正はありません。

記

(22ページ)

5. 中間財務諸表等

注記事項

(中間損益計算書関係)

【訂正前】

| 当中間会計期間<br>(自 平成17年 4 月 1 日<br>至 平成17年 9 月30日)   | 前事業年度<br>(自 平成16年 4 月 1 日<br>至 平成17年 3 月31日) |
|--|--|
| ※3 特別利益の主要項目<br>固定資産売却益<br>工具器具備品                   17,442千円<br>貸倒引当金戻入 <u>3,409</u> 千円<br>役員退職慰労                      7,720千円<br>引当金戻入額<br>(以下省略) | (省 略)  |

【訂正後】

| 当中間会計期間<br>(自 平成17年 4 月 1 日<br>至 平成17年 9 月30日)   | 前事業年度<br>(自 平成16年 4 月 1 日<br>至 平成17年 3 月31日) |
|--|--|
| ※3 特別利益の主要項目<br>固定資産売却益<br>工具器具備品                   17,442千円<br>貸倒引当金戻入 <u>1,266</u> 千円<br>役員退職慰労                      7,720千円<br>引当金戻入額<br>(以下省略) | (省 略)  |

(29ページ)

5. 中間財務諸表等

重要な後発事象

【訂正前】

| 当中間会計期間<br>(自 平成17年4月1日<br>至 平成17年9月30日) | 前事業年度<br>(自 平成16年4月1日<br>至 平成17年3月31日) |
|--|--|
| (6) 発行価額の総額 146,200 <u>百万円</u>           | (省 略)                                  |
| (7) 払込金額の総額 175,750 <u>百万円</u>           |  |
| (8) 資本組入額の総額 73,100 <u>百万円</u>           |  |
| (以下省略)                                   |  |

【訂正後】

| 当中間会計期間<br>(自 平成17年4月1日<br>至 平成17年9月30日) | 前事業年度<br>(自 平成16年4月1日<br>至 平成17年3月31日) |
|--|--|
| (6) 発行価額の総額 146,200 <u>千円</u>            | (省 略)                                  |
| (7) 払込金額の総額 175,750 <u>千円</u>            |  |
| (8) 資本組入額の総額 73,100 <u>千円</u>            |  |
| (以下省略)                                   |  |

(31ページ)

5. 中間財務諸表等

重要な後発事象

【訂正前】

| 当中間会計期間<br>(自 平成17年 4月 1日<br>至 平成17年 9月30日) | 前事業年度<br>(自 平成16年 4月 1日<br>至 平成17年 3月31日)  |
|---|--|
| (省 略)                                       | (2) 発行した新株予約権の総数<br><u>2,200</u> 個<br>(新株予約権 1個につき普通株式 1株。た<br>だし、前項 (1) に定める株式の数の調整<br>を行った場合は、同様の調整を行う。)<br><br>(以下省略) |

【訂正後】

| 当中間会計期間<br>(自 平成17年 4月 1日<br>至 平成17年 9月30日) | 前事業年度<br>(自 平成16年 4月 1日<br>至 平成17年 3月31日)  |
|---|--|
| (省 略)                                       | (2) 発行した新株予約権の総数<br><u>450</u> 個<br>(新株予約権 1個につき普通株式 1株。た<br>だし、前項 (1) に定める株式の数の調整<br>を行った場合は、同様の調整を行う。)<br><br>(以下省略) |

(33ページ)

5. 中間財務諸表等

重要な後発事象

【訂正前】

| 当中間会計期間<br>(自 平成17年 4月 1日<br>至 平成17年 9月30日) | 前事業年度<br>(自 平成16年 4月 1日<br>至 平成17年 3月31日)  |
|---|--|
| (省 略)                                       | 2. 新株予約権の行使<br>平成17年 5月18日、平成17年 5月19日、平成17年 7月<br>22日付けで第2回新株予約権に係る新株予約権の行使に<br>より、株式数等が次のとおり増加致しました。<br>発行した株式の種類および数<br>当社普通株式 2,200株<br>資本金 115,500千株<br>資本準備金 115,500千株<br><br>(以下省略) |

【訂正後】

| 当中間会計期間<br>(自 平成17年 4月 1日<br>至 平成17年 9月30日) | 前事業年度<br>(自 平成16年 4月 1日<br>至 平成17年 3月31日)  |
|---|--|
| (省 略)                                       | 2. 新株予約権の行使<br>平成17年 5月18日、平成17年 5月19日、平成17年 7月<br>22日付けで第2回新株予約権に係る新株予約権の行使に<br>より、株式数等が次のとおり増加致しました。<br>発行した株式の種類および数<br>当社普通株式 2,200株<br>資本金 115,500千円<br>資本準備金 115,500千円<br><br>(以下省略) |

以上